

令和2年度
事業報告書

社会福祉法人 多賀城市社会福祉協議会

令和2年度 多賀城市社会福祉協議会 事業報告書

目 次

社会福祉事業 P.1 ~ 15

公益事業 P. 16 ~ 17

「令和2年度 ふれあいまちづくり事業 助成団体一覧」(P.18)

【社会福祉事業】

1. 地域福祉事業の推進

ふれあいまちづくり事業

「地域共生社会」の実現に向け、希薄化する地域のコミュニティを再生・活性化するため、地域でのサロン活動等に活動資金の助成を行った。

団体数：31団体 助成総額：1,220,000円

活動内容：茶話会、健康体操教室、グラウンドゴルフ、認知症カフェ、こども食堂等

※助成団体の詳細は、別表「令和2年度 ふれあいまちづくり事業 助成団体一覧」
(p.18)を参照。

2. 老人福祉事業の推進

ひとり暮らし高齢者への配食サービス事業

新型コロナウイルスの影響により、利用登録者の安全確保及び会場である中央公民館での飲食自粛の求めにより、一堂に会する会食サービスは中止としたが、利用登録者の要望もあり、利用登録者108名中、事前連絡で利用の確認が取れた85名の利用者の方々へ弁当などの配布を行う配食サービスを実施した。

実施日時：12月14日～18日

配布したもの：弁当、かまぼこ（5枚セット）、みかん（2個）

※事前連絡での状況確認では、未利用者23名中8名が施設入所していることが判明し、コロナ禍における高齢者フレイルの進行が推察される。

3. ボランティア啓発事業の推進

(1) 介護支援ボランティア活動ポイント事業

1) 登録者を対象とするボランティア講習会の開催（11回開催）

対象者：9名 受講者：9名（登録者総数：137名）

2) 活動ポイントの管理・転換業務を行った。

ポイント転換交付・振込件数・・・6件（活動者11名）

(2) ボランティア保険の受付事務を行った。 団体8件 計368名 個人2件 計4名

4. 福祉教育普及の推進

学校へ車椅子体験学習の進め方等についての助言及び車いす・白杖・疑似体験キットの貸出を行った。

山王小・東小・城南小・多賀城小

車椅子：延 12 台、白杖：延 60 本、疑似体験キット：2 セット

5. 福祉機器貸出事業

車椅子の無料貸出

保有台数：12 台（普通タイプ 11 台、足こぎタイプ 1 台）

貸出状況：利用申請 30 件、延 32 台貸出（普通タイプ）

6. 相談事業の推進

人権相談所の開設・・・相談員(人権擁護委員)により実施した。

相談日 毎月第2月曜日 年間 11 日 相談件数 0 件

※11 月 9 日から相談受付は予約制となった。

※特設相談は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

	開催日数	相談件数
令和元年度	12	3
令和2年度	0	0
増減	△12	△3

7. 生活支援事業の推進

(1) 福祉サービス利用援助受託事業（まもりーぶ）

認知症や知的障害・精神障害等があることにより、日常生活を営むうえで必要な福祉サービスの選択や、金銭管理・支払いなどが本人のみでの判断では支障をきたす方を対象に、生活支援員が日常生活支援を行った。（対象：宮城県社会福祉協議会と利用契約を締結した多賀城市在住の方）

対象者：10 名

（認知症：5 名、知的障害：0 名、精神障害：4 名、その他：1 名）

支援回数：延 132 回

職員体制：生活支援員 7 名、専門員（宮城県社協） 1 名

	対象者	延利用回数
令和元年度	9	152
令和2年度	10	132
増減	1	△20

(2) 福祉資金の貸付相談状況

1) 生活福祉資金（新型コロナウイルス感染症に係る特例貸付）

新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少や失業状態にある困窮世帯へ、生活再建のための生活資金の貸付を行った。

また、生活困窮者の相談窓口である多賀城市自立相談支援窓口との連携により、家計状況の整理や住居確保給付金等の各種支援制度の利用促進を図ることで相談者の自立支援に努めた。（実施期間：令和2年3月25日～令和3年6月30日まで）

令和2年度実績（累計は昨年度分を含む。）

緊急小口資金・・・貸付決定 406件（累計421件） 不承認 6件（累計6件）

総合支援資金・・・貸付決定 268件（累計268件） 不承認 1件（累計1件）

※総合支援資金の種別内訳・・・初回貸付（最大3ヶ月分）・・・175件

延長貸付（最大3ヶ月分延長）・・・66件

再貸付（最大3ヶ月分追加）・・・27件

2) 生活福祉資金

相談件数

37件（貸付に関する相談：20件、償還に関する相談：17件）

① 貸付に関する相談受付：20件

・貸付件数： 2件

（内訳）

福祉資金・・・1件 2,500,000円（自宅家屋の屋根の修繕費）

教育支援資金・・・1件 4,964,000円（大学の入学費用・学費等）

※教育支援資金は年2回4年間合計8回に分け送金。

・不承認： 0件 ・取下げ： 0件

・県社協への貸付申請提出に至らなかった件数：13件

② 償還に関する相談受付：17件

（内訳）

資金名	件数
緊急小口資金（震災特例含む）	15件
福祉資金	0件
総合支援資金	1件
生活復興支援資金	0件
教育支援資金	1件
不動産担保型生活資金	0件
不動産担保型生活資金（要保護）	0件
臨時特例つなぎ資金	0件

（相談内容） 償還金額変更、線上償還、書類作成指導等

3) 生活安定資金・高額療養費

- ① 高額療養費 貸付件数 0件
 ② 生活安定資金 貸付件数 2件 貸付額 100,000円

	高額療養費		生活安定資金	
	件数	金額	件数	金額
令和元年度	0	0	5	250,000
令和2年度	0	0	2	100,000
増減	0	0	△3	△150,000

- ③ 償還金滞納に対する基本方針及び督促手順書に基づき、債権の回収に努めた。

償還件数 延139件 償還金額 814,000円

(3) フードドライブ事業により食糧支援の活性化を図った。

「もったいないをありがとうへ」をスローガンに、生活困窮者やこども食堂の支援関係先に提供物を配分し食糧支援を促進することで、相談者の自立支援や活動の活性化に努めた。

提供先：多賀城市自立相談支援窓口、こども食堂（市内）、NPO 法人いのちのパン等

令和2年度実績 ※令和3年1月12日から受け付け開始

受入数 707点（食料品593点、日用品114点）

提供数 665点（食料品577点、日用品88点）

8. 福祉団体への助成及び事業支援

(1) 福祉団体への助成を行うとともに事業支援を行った。

- ① 6.24 市老連シニアスポーツ大会パタンク競技（中央公園サッカー場）・・・65名参加
- ② 7.2 市老連シニアスポーツ大会（さんみらい多賀城イベントプラザ）・・・200名参加
- ③ 9.3 市老連シニアスポーツ大会グラウンドゴルフ競技（多賀城市総合体育館）・・・175名参加
- ④ 12.22 令和2年度民生委員・児童委員現任研修会（文化センター小ホール）・・・76名参加

(2) 福祉団体への運営協力(事務局設置)を行った。(令和3年3月31日現在)

- | | | |
|---------------------|-----|------|
| 1) 多賀城市民生委員・児童委員協議会 | 会員数 | 89名 |
| 2) 多賀城市老人クラブ連合会 | 会員数 | 742名 |
| 3) 多賀城市身体障害者福祉協会 | 会員数 | 76名 |
| 4) 多賀城市遺族会 | 会員数 | 83名 |
| 5) 多賀城市ボランティア連絡会 | 会員数 | 42名 |
| 6) 多賀城市母子福祉連合会 | 会員数 | 45名 |
| 7) 多賀城市手をつなぐ育成会 | 会員数 | 72名 |
| 8) 多賀城市人権擁護委員 | 会員数 | 6名 |
| 9) 多賀城市町内会長連絡協議会 | 会員数 | 46名 |

9. 多賀城市共同募金委員会による事務事業の実施

(1) 多賀城市共同募金委員会の事務局を担い、共同募金奉仕員・民生委員の協力を得ながら、赤い羽根共同募金運動及び歳末たすけあい募金運動を実施した。

- 1) 赤い羽根共同募金 募金額 6,931,242円
 2) 歳末たすけあい募金 募金額 4,168,925円

	赤い羽根共同募金	歳末たすけあい募金
令和元年度	6,778,368	4,265,125
令和2年度	6,931,242	4,168,925
増減	152,874	△96,200

(2) 宮城県共同募金会による配分金事業の広報及び事務受付窓口となり、地域の福祉の向上に寄与した。

- 1) 「住民力・地域力・福祉力を高める支援事業（令和2年度事業）」による地域活動への助成配分：2件 助成先：八幡上二区町内会、育自の会
 2) ポラサポ2（被災地住民支え合いサポート募金〈支援金〉）・・・4件
 配分先：ひだまりカフェ、認知症カフェなかっざいカフェ、城南自治会
 スマイルノルディックウォーキング多賀城

10. 歳末たすけあい配分により生活困窮世帯や福祉施設の支援を行った。

配分件数 256世帯 4施設
 配分施設 認可外保育所（いちご保育園、にじっこ園）、
 こども食堂（高崎こども食堂らっこ広場、こども食堂多賀城わーど）
 配分金額 4,163,293円 配分経費 5,632円 残余金 0円
 合計 4,168,925円（前年残余金 0円）

	配分世帯	配分施設	配分金総額
令和元年度	286	6	4,265,125
令和2年度	256	4	4,168,925
増減	△30	△2	△96,200

11. 広報活動の推進

- (1) 広報誌「社協だより」を10月、令和3年4月（令和2年度分）に発行、社会福祉協議会事業活動の啓発に努めた。（発行部数 各27,300部）
 (2) 市広報紙「たがじょう」に関連記事を掲載した。
 (3) 社協会費納入に際しチラシを発行した。
 (4) ホームページによる事業案内・紹介を行った。

12. 災害ボランティアセンターを迅速かつ適切に設置運営できる体制整備を行った。

(1) 設置運営に関する共通理解を得るための研修会の実施

民生委員児童委員協議会の東部・中部・西部、各地区定例会において開催。

10月12日（東部）、10月13日（中部）、10月14日（西部）

(2) 民生委員児童委員協議会と連携した設置運営訓練の実施

日 時：令和2年11月14日

場 所：多賀城市社会福祉センター

参加人数：民生委員児童委員9名、本会職員14名

※コロナ禍における設置運営を想定し感染予防対策等に配慮し実施した。

13. 第1期多賀城市地域福祉活動計画の策定

町内会、民生委員、福祉事業者、学識経験者等から構成される地域福祉活動計画策定委員会及び職員で構成される作業部会を設置し、多賀城市地域福祉計画（第4期）と共通の基本理念である「ともに支え合い みんなが安心して暮らす まちづくり」の実現に向けた具体的な取組みについて協議・検討し、令和3年度から7年度を実施期間とする多賀城市地域福祉活動計画（第1期）を策定した。

策定体制：地域福祉活動計画策定委員会、地域福祉活動計画策定作業部会

策定委員会開催回数：6回

14. 社協組織体制の強化推進

(1) 法人統治機構や関係機関の円滑な運営に努めた。

1) 正副会長会議 開催回数 6回 (場所：多賀城市社会福祉センター)

開催回	年 月 日	内 容
第1回	令和2年4月28日	(議題) 令和2年度第1回理事会提出議案について
第2回	5月26日	(議題) 令和元年度第2回理事会提出議案について
第3回	8月26日	(議題) 多賀城市地域福祉活動計画の策定について
第4回	10月15日	(議題) 令和元年度第3回理事会提出議案について 令和2年度上半期監事監査について

第5回	11月26日	(議題) 令和元年度第6回理事会提出議案 及び 歳末たすけあい配分委員会について
第6回	令和3年2月24日	(議題) 令和2年度第4回理事会提出議案について

2) 理事会 開催回数 4回 (場所: 多賀城市社会福祉センター)

開催回	年月日	内容
第1回	令和2年5月12日	(協議) 訪問介護等事業(第1号訪問事業・障害者居宅介護事業)の利用者の契約状況と今後の事業運営について (議案) (1) 副会長の選定について (2) 令和2年度収入支出補正予算(第1号)(案)について (3) 令和2年度第1回評議員会の開催について
第2回	6月5日	(議案) (1) 定款の変更について (2) 訪問介護等事業の廃止に伴う例規の統合・廃止及び改正について (3) 生活安定資金の不納欠損処分について (4) 令和元年度事業報告並びに決算報告について —監事監査報告— (5) 令和2年度第2回評議員会の開催について
第3回	12月3日	(報告) (1) 令和2年度上半期事業進捗状況報告について (2) 第1期多賀城市地域福祉活動計画策定の進捗状況について (議案) (1) 多賀城市社会福祉協議会理事の選任候補者の選定について (2) 令和2年度収入支出補正予算(第2号)(案)について (3) 令和2年度第3回評議員会の開催について

第4回	3月12日	(報告) 令和2年度下半期事業進捗状況報告について (議案) (1) 令和2年度収入支出補正予算(第3号)(案)について (2) 職員給与規程及び職員就業規則の改正について (3) 役員等賠償責任保険契約の更新について (4) 令和3年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について (5) 第1期多賀城市地域福祉活動計画(案)について (6) 令和2年度第4回評議員会の開催について
-----	-------	--

3) 評議員会 開催回数 4回 (場所: 多賀城市社会福祉センター)

開催回	年月日	内容
第1回	5月19日	(議案) 書面審議(決議の省略) (1) 訪問介護等事業(第1号訪問事業・障害者居宅介護事業)の廃止について (2) 令和2年度収入支出補正予算(第1号)(案)について
第2回	6月19日	(議案) (1) 定款の変更について (2) 生活安定資金の不納欠損処分について (3) 令和元年度事業報告並びに決算報告について —監事監査報告— (報告) 訪問介護等事業の廃止に伴う例規の統合・廃止及び改正について
第3回	12月15日	(報告) (1) 令和2年度上半期等事業進捗状況報告について (2) 第1期多賀城市地域福祉活動計画策定の進捗状況について (議案) (1) 多賀城市社会福祉協議会 理事の選任について (2) 令和2年度収入支出補正予算(第2号)(案)について

第4回	3月24日	(報告) (1) 令和2年度下半期事業進捗状況報告について (議案) (1) 令和2年度収入支出補正予算(第3号)(案)について (2) 職員給与規程及び職員就業規則の改正について (3) 令和3年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について (4) 第1期多賀城市地域福祉活動計画(案)について
-----	-------	---

4) 歳末たすけあい配分委員会

年 月 日	内 容
令和2年12月3日	(議案) ※第3回理事会と同日開催 令和元年度歳末たすけあい配分について

5) 福祉員会議

新型コロナウイルスの影響により開催せず。会費の納入依頼や事業計画・予算書資料、事業報告・決算資料については、個別に依頼・配布を行った。

(2) 監査により法人経営の適正化を図った。

1) 社会福祉法人指導監査

日 時：令和2年12月24日
場 所：多賀城市社会福祉センター
内 容：所轄庁による定期監査

2) 令和元年度に係る監事監査

日 時：令和2年5月14日
場 所：多賀城市社会福祉センター
内 容：令和元年度に係る計算書類及び事業報告等の監査

3) 令和2年度上半期監事監査

日 時：令和2年12月10日
場 所：多賀城市社会福祉センター
内 容：令和2年度上半期に係る事業進捗・会計報告の監査

4) 会計指導監査

日 時：令和2年5月7日、9月2日、11月25日、令和3年3月18日
場 所：多賀城市社会福祉センター
内 容：公認会計士による訪問会計指導監査（財務、会計処理について等）

(3) 内部規程の整備や研修等により労務管理及び人事管理の改善に努め、事務事業の適正かつ効果的な実施を図った。

- ・宮城働き方改革推進支援センター（厚生労働省宮城労働局委託事業）に指導を仰ぎ、同一労働同一賃金への対応のため職員給与規程及び職員就業規則を改正した。

(4) 自主財源の確保により、安定した組織運営に努めた。

一般会員、特別賛助会員（個人・法人）の加入促進を、福祉員・民生委員児童委員の協力を得ながら行った。

- 1) 一般会費 7,722,450円
 2) 特別賛助会費 2,090,000円（187件、209口）
 合計 9,812,450円

	一般会費	特別会費	合計
令和元年度	7,886,500	2,080,000	9,966,500
令和2年度	7,722,450	2,090,000	9,812,450
増減	△164,500	10,000	△154,050

15. 多賀城市社会福祉センター維持管理

管理

- 1) 防火設備定期点検の実施（年2回） 委託業者：ニッタン(株)
- 2) 自動ドア定期点検の実施（年4回） 委託業者：(株)トーコン
- 3) エレベーター定期点検の実施（毎月） 委託業者：(株)日立ビルシステム
- 4) 休日・夜間警備 委託業者：(株)セコム
- 5) 屋内清掃（週1回） 委託業者：ブイファッション仙台(株)
 ※床洗浄ワックス清掃（年2回）、ガラス清掃（年1回）

16. 介護保険事業

- (1) 居宅介護支援事業 介護支援専門員(ケアマネジャー)4名 利用件数 延 1,518 件

	令和元年度	令和2年度	増減
延利用件数	1,752	1,518	△224

- (2) 予防介護支援業務(予防プラン作成業務)受託事業 利用件数 126件

	令和元年度	令和2年度	増減
利用件数	146	126	△20

- (3) 訪問介護事業(第1号訪問事業) 訪問介護員3名

事業を廃止した令和2年6月末まで事業実績はなし。

※事業廃止に向け手続きを進めていた当事業であるが、移行の済んでいない利用者への配慮から、令和2年9月末まで事業廃止の延期を決定していたものの、令和2年3月に利用者から他事業所への移行について承諾があり、理事会・評議員会における審議を経て6月末で事業廃止となった。

- (4) 多賀城市要介護等認定調査受託事業

介護保険法に基づく要介護認定・要支援認定の訪問調査業務を行った。

- 1) 調査員：5名(認定調査員1名、介護支援専門員4名/居宅介護支援事業兼務)
- 2) 調査件数：210件(在宅：157件、施設：53件)

	令和元年度	令和2年度	増減
調査件数	384	210	△174

17. 障害者福祉の推進

- (1) 多賀城市福祉工房のぞみ園の管理運営

職員体制：園長1名、園長補佐(サービス管理責任者)1名
指導員9名(1名はホームと兼務)

事業内容：利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な訓練を個別支援計画に基づき実施した。

利用者：43名(定員40名) 延利用 8,953回 (令和3年3月31日現在)

支援内容：

- 企業内就労支援(1社 コンテナ清掃作業)
- 施設内作業支援(請負業務：6社 ダンボール加工、テープ分解作業等)
- 施設外作業支援(請負業務：2社 公園トイレ清掃、花壇整備)
- 生活訓練(日常生活の基本動作・ルールや基本的な生活習慣を身に着ける支援)

○就労継続支援サービス提供実績（のぞみ園）

	利用登録者（定員）	延利用者	延利用回数	1日平均利用者数
令和元年度	44（40）	552	9,738	37.8
令和2年度	43（40）	510	8,953	37.2
増減	△1（0）	△42	△785	△0.6

コロナ感染防止のため平日のみの開園としたほか、あやめ祭り、バザー等のイベントも中止となった。

(2) グループホーム「ホーム桜木」・「ホームさざんか」の管理運営

職員体制：ホーム桜木

施設長 1 名、サービス管理責任者 1 名、生活支援員 4 名、世話人 3 名

ホームさざんか

施設長 1 名、サービス管理責任者 1 名、生活支援員 2 名、世話人 3 名

※施設長とサービス管理責任者は兼務。

事業内容：利用者が地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、当該利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて共同生活住居において、相談・入浴・排せつ又は食事の介護その他の日常生活上の援助を個別支援計画に基づき実施した。

入居者：ホーム桜木 6 名（定員 6 名）、ホームさざんか 7 名（定員 7 名）

○ホーム桜木：共同生活援助サービス提供実績

	利用登録者（定員）	延利用日数	1日平均利用者数
令和元年度	6（6）	1,971	5.4
令和2年度	6（6）	1,852	5.0
増減	0（0）	△119	△0.4

※体験ステイは、ホームの利用定員数に達しているため実施せず。

○ホームさざんか：共同生活援助サービス提供実績 ※令和2年1月に開設

	利用登録者（定員）	延利用日数	1日平均利用者数
令和元年度	7（7）	373	4.4
令和2年度	7（7）	1,317	3.6
増減	0（0）	944	△0.8

(3) 障害者居宅介護サービス（居宅介護・重度訪問介護・同行援護）事業

職員体制：訪問介護員 3 名

事業を廃止した令和2年6月末まで事業実績はなし。

※事業廃止に向け手続きを進めていた当事業であるが、移行の済んでいない利用者への配慮から、令和2年9月末まで事業廃止の延期を決定していたものの、令和2年3月に利用者から契約解除の申し出があり、理事会・評議員会における審議を経て6月末での事業廃止となった。

18. 指定管理者制度による多賀城市シルバーヘルスプラザ・多賀城市屋内ゲートボール場の管理運営

(1) 多賀城市シルバーヘルスプラザ（指定管理）

1) 運営状況（開館日数249日）

※4月1日から5月24日まで、コロナ対応のため臨時休館

① 職員体制：館長1名、事務職員1名、看護師1名、嘱託医1名、送迎等2名

② 新規利用登録人数 14人 ※ 令和3年3月31日現在（年度末比較）

利用登録者数 1,020人（男性 509人、女性 511人）

	令和元年度	令和2年度	増減
新規登録者数	39	14	△25
利用登録者数	1,136	1,020	△116

③ 個人利用 延 12,083人、団体利用 2,570人、奉仕・事業利用延 337人

	令和元年度	令和2年度	増減
個人利用者数	20,454	12,083	△8,371
団体利用者数	4,384	2,570	△1,814
奉仕・事業利用	3,554	337	△3,217
利用者合計	28,392	14,990	△13,402

④ お風呂利用 延 6,070人（1日複数回入浴する利用者も少数いる）

⑤ スカイウェル(ヘルストロン) 利用 延 4,329人

	令和元年度	令和2年度	増減
お風呂利用	10,113	6,070	△4,043
ヘルストロン利用	6,658	4,329	△2,329

⑥ 避難訓練の実施

（第1回目） 期日：令和2年9月14日

内容：通報訓練、消火訓練、避難及び避難誘導訓練

参加者：21名

（第2回目） 期日：令和3年2月8日

内容：通報訓練、避難及び避難誘導訓練

参加者：27名

⑦ 感染症対策

《シルバーヘルスプラザ》

- ・ 入館時の検温実施と手指の消毒、マスク着用の依頼
- ・ 3密対策にて各テーブルに飛沫防止フィルム設置
- ・ 囲碁・将棋のテーブルにアクリルパネル設置、駒・碁石の消毒
- ・ 集会室・娯楽談話室に除加湿空気清浄機の設置
- ・ 浴室脱衣所に簡易遮蔽板設置と入浴人数制限
- ・ マージャン卓数制限と使用後の牌の消毒依頼

- ・ カラオケ マスク着用での歌唱（マイクは都度消毒）
- ・ ダンスはシャドウにて練習するよう依頼
- ・ 団体利用者への参加者名簿の提出依頼
- ・ 全館常時換気

《屋内ゲートボール場》

- ・ 入館時の検温の実施と手指の消毒、名簿提出及びマスク着用依頼
- ・ 3密を避けてのプレイ及び休憩依頼

2) 健康増進事業・会場提供共催事業実施状況

- ① 医師・看護師による健康相談、血圧測定（延105名）
- ② 健康体操教室・・・新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため開催なし
- ③ 健康ストレッチ教室（主催：多賀城市保健福祉部）参加者337名
- ④ 「ラジオ体操」の実施 毎日館内放送により

3) 利用者交流事業の実施

シルバーヘルスプラザ演芸大会（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催なし）

4) 修繕 5件

- ① 女子風呂配管漏水修繕／有限会社加藤鉄工所（4月）
- ② 健康相談室エアコン設置工事／菅原サービス（6月）
- ③ ホール北側非常口ガラス戸交換／有限会社木村硝子（11月）
- ④ 集会室硝子修繕／有限会社木村硝子（3月）
- ⑤ 石油給湯器修理／株式会社宮城住設機器（3月）

(2) 多賀城市屋内ゲートボール場（指定管理）

1) 運営状況（開館日数303日）

※4月1日から5月24日まで、コロナ対応のため臨時休館

○ 職員体制：シルバーヘルスプラザ兼務

○ 利用件数 192件、利用者数 延1,966人、貸出時間 565時間

	令和元年度	令和2年度	増減
利用件数	218	192	△26
利用者数	2,454	1,966	△488
貸出時間	656	565	△91

2) 自主事業実施状況

① 健康増進活動

多賀城市社会福祉協議会長杯ゲートボール大会開催

期 日： 令和2年12月5日

参加者： 25名

協 力： 多賀城市 GB 協会

3) 修繕 2件

- ① 女子トイレ排水漏水修理／有限会社加藤鉄工所（1月）
- ② 瞬間湯沸かし器交換／有限会社橋沼燃料店（2月）

【公益事業】

1、多賀城市中央地域包括支援センター受託事業

多賀城市内担当圏域、17地区(中央地区)をエリアとした高齢者にかかる総合相談支援業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援、介護予防マネジメント業務並びに保健・福祉・医療との連携を行った。

1、職員体制：5名（社会福祉士3名・主任介護支援専門員1名・保健師(看護師)1名）

2、活動実績

(1) 相談援助・調整業務

2,622件（相談援助：1,003件、関係機関との連絡調整：1,619件）

(2) 総合相談支援業務

941件（来所：157件、電話：541件、訪問：243件、その他：0件）

(3) 権利擁護業務

20件（後見人制度：15件、虐待：4件、消費者被害：1件、その他：0件）

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 33件

(5) 介護予防マネジメント業務

1,619件（介護予防プラン作成 / 要介護認定状態区分 要支援1・2）… 12ヶ月累計

(6) お元気ですか訪問業務

担当圏域17地区内に居住する75歳以上の一人暮らし世帯・高齢者のみ世帯を訪問し安否確認並びに日常生活及び心身状態の把握を行った。

・訪問対象件数：556世帯

（住民基本台帳上では、一人暮らし世帯 338世帯・高齢者のみ世帯 218世帯）

・対象世帯の安否確認状況：一人暮らし世帯：延 410世帯 高齢者世帯：延 265世帯

	令和元年度	令和2年度	増減
総合相談件数	609	941	332
権利擁護支援業務件数	42	20	△22
包括的・継続支援件数	28	33	5
予防マネジメント件数	1,525	1,619	94
お元気ですか訪問件数	881	675	△206

(7) 第2層協議体（「たが和っか」）の開催（生活支援コーディネーター業務）

生活支援体制整備協議体（第2層協議体）を7回開催し、地域住民や関係機関との対話を通じて、地域の特性や実情、ニーズ、資源等の把握を行った他、地域住民の支え合いの仕組みづくりのため、サロン活動等の運営・活動の側面支援を行った。

(協議体委員)

民生委員、町内会長、老人クラブ、介護サービス事業所、シルバー人材、社協、地域包括、行政担当課等によって構成。

(8) 地域ふれあいサロン「ふらっとよらいん」の開催

みやぎ生協と協働して、地域での孤立・閉じこもりの防止、ふれあい・楽しい仲間づくりの場のモデルケースとして、地域の住民が集うサロンカフェの運営を行った。

場 所：多賀城市社会福祉協議会 2階 会議室・・・・・・・・1回実施

(9) 介護予防教室の開催

内 容：地域包括支援センターについて、介護保険制度について
感染予防について、介護予防について

開催状況：

回数	日付	場 所	参加者数
第1回	7/17(金)	シルバー人材センター会議室	8名
第2回	7/20(金)	〃	5名
第3回	7/31(金)	〃	8名
第4回	9/18(金)	〃	10名
第5回	12/16(水)	〃	5名
第6回	12/17(木)	文化センター第3・4 会議室	20名
第7回	12/24(木)	〃	25名
第8回	3/9(火)	ロジューマンコミュニティセンター	20名
第9回	3/19(金)	シルバー人材センター会議室	8名
第10回	3/30(火)	トゥインクル多賀城	4名

別表「令和2年度 ふれあいまちづくり事業 助成団体一覧」

No.	助成団体名	対象区名
1	新田多賀モリ会	※
2	高橋東二区町内会お茶っこのみの会	高橋東二
3	笑学交1年3組（ランチの会）	高橋東一
4	山王となりぐみ実践実行委員会	山王
5	南宮自治会	南宮
6	浮島グランドゴルフ愛好会（新規）	浮島
7	多賀城市城南自治会	城南
8	高崎ふれあい教室	高崎
9	高崎こども食堂らっこ広場	※
10	東田中南自治会	東田中南
11	志引ふれあいの会	志引
12	旭ヶ岡町内会	旭ヶ岡
13	留ヶ谷粹生クラブ	留ヶ谷
14	伝上山親和会	伝上山
15	いきいき健康マーシャンクラブ多賀城	※
16	りびんぐ・タンポポ	丸山
17	黒石崎「まなの会」	黒石崎
18	いきいき健康グラウンドゴルフクラブ	※
19	下馬なごみの会	※
20	笠神西グランドゴルフ愛好会	笠神西
21	笠の会	笠神
22	大代福幸 2	大代西
23	大代中区町内会	大代中
24	桜木東区町内会	桜木東
25	桜木中区お茶会	桜木中
26	桜木あやめ会	桜木北
27	桜木地域交流卓球愛好会	※
28	さくらんぼ・グランドゴルフクラブ	※
29	八幡マーシャン愛好会	※
30	多賀城健康麻雀クラブ	※
31	末日聖徒イエス・キリスト教会多賀城ワード	※

※印の団体は、町内会の範囲をまたいだ活動をしている団体。